



泰山木

ホームページ <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>



「ちょっと」を見分ける

校長 森田 芳栄

本校は、昨年度より県西部家庭科研究推進校として、2年間の指定を受けて取り組んでいます。家庭科という教科を通して、子供たちに「課題を自分事として捉えて解決する力」「よりよくしようと工夫する力」「粘り強く実践する力」を育むことを目指しています。平たく言えば、『幸せな生活をクリエイトし続ける』姿を目指したいということです。



先日行った6年生の『洗濯のコツについて考えよう』という学習では、自分で靴下を洗ってみた感想をもとに、汚れを落とす洗い方について考えていました。試行錯誤を繰り返す中で『自分なりのコツ』を見つけた子供たちは、友達の実践と自分の実践とを比べながら考えを深めていました。

さて、このように私たちは授業の中で「比べる」ということを大切にしています。違いを比べるとき、「長い⇔短い」「大きい⇔小さい」といった対の概念を言葉で捉える指導だけでなく「ちょっと違う」「ほんのちょっとだけ違う」といった子供たちの微妙なニュアンスを丁寧に捉えて問い返し、子供たち自身が気づき、理解できるように工夫しています。

例えば、同じ青色にも、濃い、薄いなどの濃さの違いがあることに気づくことで、子供はその微妙な違いを表現しようとします。群青色、紺色、藍色、水色など、その色を表現するための言葉を探し、認識し、そして違いを見分けながら豊かに言語表現ができるようになっていきます。

また、違いへの気づきは、物事を丁寧に見られるようにするとともに、命あるものは一つ一つ、一人一人違うということへの意識や受容を生み出します。身の周りの多様性を捉え、尊重することは、人間一人一人、物一つ一つの存在を大切にする思いやりの心を育みます。「ちょっと違う」が、差別や偏見ではなく、思いやりの心につながるよう、私たちは、子供たちの「ちょっと」をしっかりと見分け、よく観て、よく聴くことを大事にする授業を心がけていきたいと思えます。



ちょうど今、『三菱アジア子ども絵日記フェスタ』を行っています。アジア22か国・地域に暮らす子供たちが「伝えたいな、私の生活」をテーマに描きました。国によって食べ物や文化が違うことが分かります。文字も違うし、感じ方や色彩感覚も違います。違いは豊かさー。どっぷり浸ってほしいと思っています。



博勞っ子日記「たいさんぼく」



【5月23～24日】5年生 吳羽宿泊学習（吳羽青少年自然の家）



1日目は池遊び、月光ハイク、2日目はカレーライスづくりを楽しみました。友達と協力して作ったカレー

ーライスは最高においしかったです。

【5月24日】6年生 租税教室



高岡税務署で税金に関する学習を行いました。税金がなかったら、私たちのくらしはどうなるのかを真剣に考えました。

「1億円のレプリカ、重いな～」

【6月3日】3年生 高岡めぐり



国宝瑞龍寺見学、国吉りんご園摘果作業体験高岡市一望バスツアー、高岡大仏見学と、高岡の魅力を見

ました。

【6月6日】6年生 市連合運動会

市内の6年生約1200人が一堂に会して運動会が行われました。100m走、60mH走学級別対抗リレー（選抜）に出場しました。

『猪突猛進』
『正面突破』
全力を出し切りしました。



【6月9日】4年生 PTA親子活動 『自転車教室』



高岡警察署の方から、安全な自転車走行や交通規則等について親子で教わり

【6月13日】6年生 プール清掃

水泳学習に向けて、プール清掃を実施しました。どろどろの砂や落ち葉がたくさんありましたが、6年生のおかげでピカピカになりました。



【6月15日】授業参観・引渡し訓練



児童のみの下校が困難とされる場合を想定して、引渡し訓練を行いました。同日、博勞校区防災士会の方々

が避難物資備蓄庫の見学に来られ、いざというときの行動について協議されました。

【6月18日】4年生 社会科見学 ～ごみのゆくえ・高岡の上下水道～

家庭から出たごみの処理や、飲み水がどう作られ、汚れた水はどこにいくのかなどを見学し家庭でできることについて考えました。



博勞小学校 123歳 おめでとう！

6月25日（火）3限

創校記念式

6年生が学校の歴史について発表します。

